



横川東小だより

2021.11.30 No.7



健康でたくましい子 ～今年も運動会実施できました～



11月13日（土）素晴らしい天気の下、運動会が開催されました。学年ごとに校庭に椅子を出して朝の準備が整いました。開会式では優勝旗やトロフィーが返還された後、代表児童や各色の応援団長が堂々とした態度で誓いの言葉や自分の役割を行いました。今年も待ちに待っていた運動会が始まりました。特に今年はクラス全員が同じ色。クラスの団結と各色の団結に気持ちも高まります。今年のトップバッターは中学年。中学年は個人走の他に、横東ハリケーン2021、心を合わせて引っ張り（綱引き）、そして3・4年生合同で伝統の「令和3年横東総踊り」を行いました。「横東総踊り」の鳴子の音と掛け声が晴れた空と心に響きました。ラジオ体操や参観の皆様の入れ替えの後は低学年の部です。2年生の徒競走に1年生の玉入れです。玉入れは大接戦でした。その他に1年生の徒競走、ダンス（懐かしいPECORINIGHT）、2年生のだるま運びとダンス（ジャンボリミッキー）が行われました。だるまさんは予想以上にころんでたいへんな盛り上がりでした。子供たちの笑顔や必死の表情が印象的でした。係の5・6年生も大忙し、中学年の部、低学年の部ともに大活躍でした。

そして、いよいよ高学年の部です。まず各色の応援合戦で幕開けです。団長が大きな声で音頭を取り、団員も大きな声で合わせます。座席の子供たちも、今年は随所で掛け声を合わせての応援です。どの色の団長も精一杯応援をしました。続いて、5・6年生の徒競走・大玉ころがし（5年）・カードバトル（6年）が行われ、一息入れた後、赤い法被に着替え、5・6年生合同種目「横東ソーラン2021」が力強く行われました。横東小の伝統を受け継ぐ素晴らしい演技でした。運動会もいよいよ最後の種目の4色対抗リレーになりました。1年生から6年生までバトンをつないで、トラックを駆け抜けます。校舎の得点板の点数も競技後半から外されました。各色の応援の中、さあ、勝負の行方は・・・

閉会式で6年生の代表児童から成績が発表され、白組が優勝しました。このうれしさや悔しさはきっと子供たちをさらに成長させることでしょう。運動会がんばりました。すんばらしいでR！

PTA 執行部の皆様や広報委員さん、各部会の皆様、消毒ボランティアの学生さん、分散参観やコロナウィルス対策にご協力いただいた保護者の皆様全員の協力で、運動会を実現することができましたことに深く感謝申し上げます。今年度も昨年に引き続き、新型コロナウィルスの影響で保護者の皆様にお子様の学校生活の様子をなかなかお見せすることができず心苦しく思っていました。子供たちは先生方と一緒に明るく勉強や運動に励んでおります。この運動会も子供たちにとって本当に大切なものは何とか工夫して実現したいという思いでやってきました。これからも、ご協力よろしくお願いいたします。



授業参観 市小学校一斉土曜授業日（12月4日）

本校は、昨年度より、児童のよさを多面的に見取ったり、教師のよさや専門性をさらに生かしたりするために、可能な限り教科担任制を行ったり複数の教員で指導に当たったりしています。分散参観ではありますが、12月4日の土曜授業では、その一端をご参観ください。尚、宇都宮市は、来年度からの4年間で、小学校高学年における教科担任制を少しずつ進めていく予定です。

うつのみや学校マネジメントシステム ～アンケートへのご協力ありがとうございました～

宇都宮市小中学校「うつのみや学校マネジメントシステム」へのアンケートご回答ありがとうございました。4月の授業参観以降は、新型コロナウイルスの影響により学校公開ができず、学校や子どもたちの様子も学校だよりや各種たより及びホームページでしかお伝えすることができない中でのご回答、たいへん心苦しく思っております。今回の全体アンケートの集計結果は、年度末に各学校のホームページ等で公開いたしますが、今回いただいたご意見については以下のように検討し、すぐにでも改善につなげていきたいと考えております。貴重なご意見ありがとうございました。

○授業参観や保護者が参加できる学校行事がなく、学校の様子がわからない。

・本校は大規模校のため今までなかなか授業参観等が実施できず申し訳ありませんでした。今後は今回の運動会のように工夫しながら、12月の土曜授業や希望個人懇談、PTAイベント、2月の授業参観及び学級懇談会を実施する予定です。また、HPの「横東日記」や「学年のページ」で学校や子供たちの様子を随時お知らせいたします。

○荒天時の引き取りが多いことについて

・荒天時、特に雷による児童の引き取りについては、たいへんお世話になっております。本校は、他校に比べ児童数が多く学区も広いため、子供の足だと帰宅まで40分以上かかる児童もたくさんおります。また、文科省等の安全管理指導においても落雷についての命の危険性を重視しています。今後も天気の状態を正確に判断し、子供の安全を第一に考え、下校を遅らせ待機したり引き取りのお願いしたりする旨ご理解ください。尚、すぐにお迎えに来られない場合は、今までのように教室で自習しお迎えを待ったり、天候が好転した場合は教員が下校指導をしながら方面別下校をさせたりする予定です。また、昨年度から、校庭への車の乗り入れを可能にしましたが、子供たちは教室で安全に待機していますので、慌てず校庭内での安全運転、徐行運転にご協力ください。

○運動会での参観の制限について（保護者1名まで）

・9月号の学校便りで運動会の参観の人数制限（保護者1名）についてお知らせしました。その時点では、「保護者1名の参観でかつ分散参観であっても校庭に児童、教職員、保護者合わせて常時1000名を超えてしまうこと」や「新聞報道には出ない県内学校の感染状況」などを鑑み制限を設けました。これについては、たいへん厳しいご意見や連絡帳やマネジメントの回答における制限解除のご要望、医療的見地からの建設的な助言などをいただき、その後県内、市内の感染状況から11月1日に制限を解除し、その結果、保護者の皆様に子供たちの運動会での頑張りをお見せすることができました。ありがとうございました。

○タブレットの持ち帰りや活用について

・GIGAスクール構想の一環としてタブレットの持ち帰りや学校や家庭での活用を進めています。他の荷物を持ち帰りと重ならないような配慮や家庭での活用や授業中、朝の学習での活用が進むよう指導の工夫をしていきます。

○教職員の評価と児童の評価の数値のかい離について

・教職員の評価と児童の評価のかい離が大きい項目については、今回のアンケートでも見られることからしっかりと次の手立てを明確にするとともに学校での指導内容や指導時期をお知らせし家庭との連携も密にしていきます。

○その他、「多読賞・ハローミュージック・子供たちの自由な活動・教育内容・各学年への要望・新学習指導要領の趣旨・教職員の資質の向上及び授業改善・教育環境の改善・宿題の工夫・清掃時の服装・各種便り等のデジタル化・思いやりの心の育成や挨拶指導・縦割り班等の活動の再開・アンケート内容の再考・コロナ禍における健康管理の工夫」などのご意見、ありがとうございました。学校全体や各係で検討し、改善の方向で進めていきます。